

万博記念公園 自然ものがたり⑥

園内の“自然ふれあい”を紹介するページ

万博記念公園・自然環境セミナー(後期)

(公社)大阪自然環境保全協会

実施日	テーマ
2月20日(土)	野鳥の生態のふしぎ
3月19日(土)	野鳥の生息環境

講師 関 優

万博記念公園の自然をフィールドに野鳥の生態や生息環境について、野鳥調査のプロから2回連続で学ぶセミナーです。

室内講義と自然文化園での野外観察を行いました。

1. 野鳥の生態のふしぎ

- ◇ 羽根や骨の話など、とても興味深かったです。知らなかったことなどたくさんあり、あらためて鳥への興味がわきました。観察も思っていたより色々な鳥が見れて楽しかったです。
- ◇ 他の野鳥観察会にも参加していますが、ゆっくりと見て歩くことが出来た。他の会では講義を実施することがなく、大変勉強になりました。



大会議室での講義(鳥の羽根の説明)



コサギが奥で餌をさがしていた



残念ながらの雨天。その割にはたくさんの野鳥を観察できました。

2. 野鳥の生息環境



午前中の講義



人懐っこいバン 緑色の水かきの無い足に注目

- ◇ 午前の渡りについて話がとても面白く、興味深かったです。観察会でオシドリを見ることが出来てとても良かったです。万博には何度も来ていますがこんなに色々見られたのははじめてです。また、カラスの若鳥についてなどお話もとても勉強になりました。
- ◇ いつも一人で野鳥を見に行っているのですがこうやってグループで調査する事がとても楽しくまた、プロのお話を直接聞くことが出来た事も勉強になりました。今回は万博公園だったので、このような公園、生物が生活できる環境がたくさんあればいいと思います。



オシドリの大群、カワセミ、エサを捕るマガモやコサギ、人に近寄ってくるバン、美しい声で鳴くイカル等様々な野鳥たちに出会えました。

午前中の渡りについて学んだマガモ、ヒドリガモも観察できました。